

<学校>

ほとんどの科目で期末テストがありました。中間テストに続き、ある程度の勉強をして挑みました。正直なところ、もうすぐ日本に帰れるという気持ちが強く、今回のテストはあまり力を入れて取り組むことができませんでした。ひとまずは全て無事に終えることができ、良かったです。約一年間の留学生活は、もう少し頑張れたのではないかという気持ちが半分、よくここまで頑張ったという気持ちが半分という形で終了しました。



どの授業も大変というより、関心を持ち続けることの方が難しかったです。日本の大学とは違う専攻だったため、難しいことも多かったですが人の前で発表をする力、PPT を作る力、韓国語で何かを伝える力など数えきれない知識やスキルを学ぶことができました。

<休日>

6月にはできるだけ韓国を満喫して日本に帰りたいという思いがあったので、友達とたくさん遊びました。その中でも「ディスコパンパン」という場所がとても楽しかったです。これは遊園地にあるアトラクションで、韓国では小学生に人気が高いようです。日本にはないアトラクションのため、乗ることができてとても楽しかったです。あまりにも激しかったので、数日間は全身が痣だらけになってしまいましたが、良い思い出になりました。また、ソウルで行われた「文房具フェア」にも行きました。すごく人気のフェアだったらしく、事前にチケットを購入したにも関わらず、入場するまでに2時間ほどかかりました。韓国で人気の文房具（シールやノート）が販売されていて、ただ見ているだけでも楽しかったです。日本の文房具も何個か販売されており、少し誇らしい気持ちになりました。韓国の文房具はセンスが良いものが多く、流行に合わせて美しいのに対して、日本の文房具は着眼点が良く、使いやすいものが多いと思いました。どちらの国の文房具も魅力的で、来年もまたこのフェアに行きたいと思いました。

<日本に帰国するまで>

寮を退館する時は、係のところまで行き、部屋の不備がないかをグーグルフォームに入力します。もう訪れることのない湖西大学に大きな寂しさを感じながら、去りました。去年、初めて大学に来た時はどうなるかと思いましたが、周りの人の協力や自分自身の頑張りでなんとか無事に留学生活を終えることができました。寮の看板猫ちゃんたちが、ずっとずっと健康に生きていてほしいです。



<留学の感想>

高校生の頃から憧れていた留学が終わりました。達成感もありますが、もっと頑張れたなという気持ちもあります。今までの楽しかった思い出、頑張った思い出を忘れずに新しいステージに向けて頑張っていきたいです。